

(ご参考)

事業報告サマリー

▶ 業績ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
55,910百万円	7,005百万円	7,207百万円	4,485百万円
前年同期比 29.1%増 ↗	前年同期比 5.1%増 ↗	前年同期比 6.7%増 ↗	前年同期比 2.7%増 ↗

▶ おもな財務指標

総資産	純資産	1株当たり純資産
44,040百万円	26,166百万円	1,084.08円
前年同期比 16.9%増 ↗	前年同期比 17.3%増 ↗	前年同期比 147.26円増 ↗

詳細はホームページをご覧ください

<https://ir.aucnet.co.jp/ja/ir/finance.html>

オークネット 財務

検索



事業報告 (2024年1月1日から2024年12月31日まで)

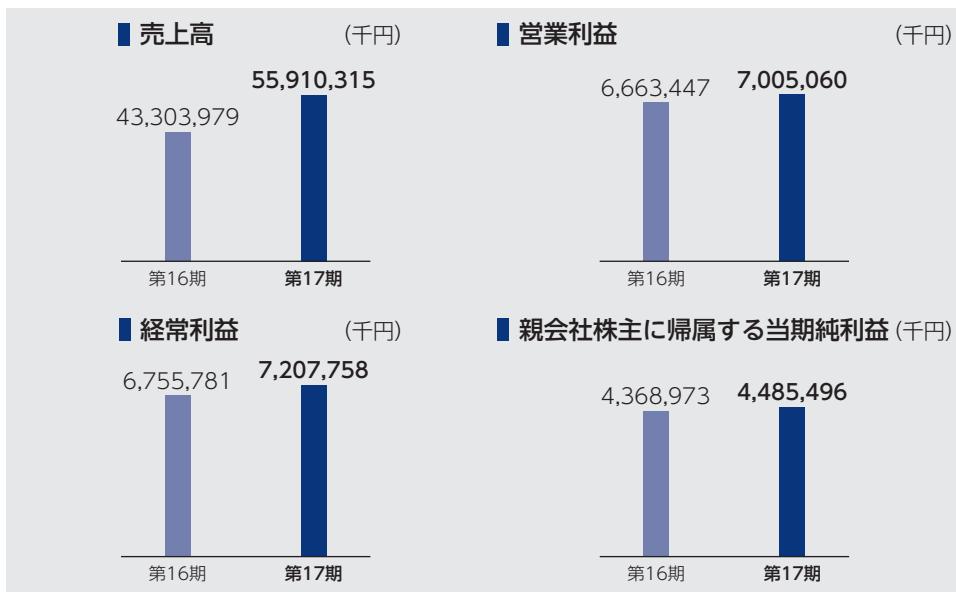
当社グループの現況に関する事項

事業の経過及びその成果

当社グループは、「価値あるモノを、地球規模で循環させる～Circulation Engine.」をサステナビリティポリシーと掲げ、循環型マーケットの構築に取り組んでいます。市場に出た価値あるモノを停滞させることなく循環させる仕組みづくりに寄与し、持続可能な社会に貢献する企業として、社会的価値、経済的価値の更なる向上に努めております。

2022年5月に策定した、中期経営計画「Blue Print 2025」では、当社独自の指標である「Gross Circulation Value/総循環型流通価値」を始め、EBITDA、ROE、配当性向の4つを重要経営指標としました。「Blue Print 2025」をもとに、既存事業のシェア拡大やパートナーとの提携及び新規事業の創出を推進し、更なる会員制ネットワークの拡大や流通形態の多様化を目指してまいりました。

このような計画に基づき、事業を推進した結果、当連結会計年度の当社グループの業績につきましては、売上高は55,910,315千円（前年同期比29.1%増）、営業利益は7,005,060千円（前年同期比5.1%増）、経常利益は7,207,758千円（前年同期比6.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は4,485,496千円（前年同期比2.7%増）となりました。



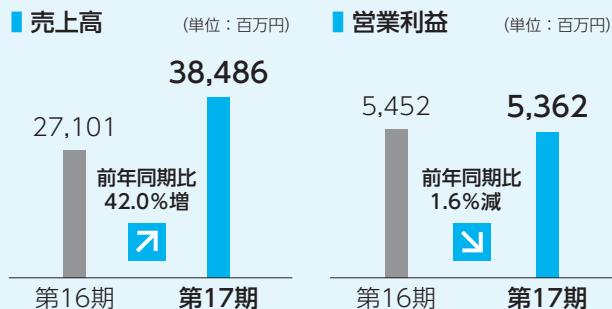
セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

なお、当連結会計年度の期首より、当社の事業戦略に適したポートフォリオに組み替えることを目的としてセグメントを変更しています。従来の「デジタルプロダクツ事業」及び「ファッションリセール事業（旧コンシューマープロダクツ事業）」を統合し「ライフスタイルプロダクツセグメント」としました。また、従来の「オートモビル事業」及び「その他」に含まれていた「モーターサイクル事業」を統合し「モビリティ&エネルギーセグメント」としました。

また、従来セグメント共通費用は調整額に計上しておりましたが、当連結会計年度の期首からの報告セグメント変更を契機として、各報告セグメントの事業運営に貢献するコストについては、一定の合理的な基準で配賦することとした方がより効果的な業績評価が可能になると判断し、当該共通費用を各報告セグメントに配賦する方法に変更しております。

以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しています。

ライフスタイルプロダクツ Lifestyle Products



(ライフスタイルプロダクツセグメント)

当セグメントは、デジタルプロダクツ事業及びファッションリセール事業で構成されています。

デジタルプロダクツ事業

デジタルプロダクツ事業は、中古スマートフォン・中古PC等の中古デジタル機器のオークション及び消費者向けを含む流通に付随するサービスを展開しています。

国内サプライヤーの増加及び連携強化や取引拡大に伴い流通台数が増加したほか、新オークションシステムの定着による利便性の向上や円安の影響も相まって、取扱高が前年同环比で増加しました。

また、商品化オペレーションの効率化やデジタルマーケティングを活用した会員の獲得など、更なるプラットフォームの強化に向けた投資に注力しました。



ファッションリセール事業

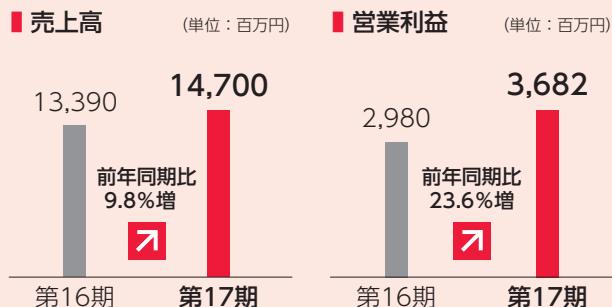
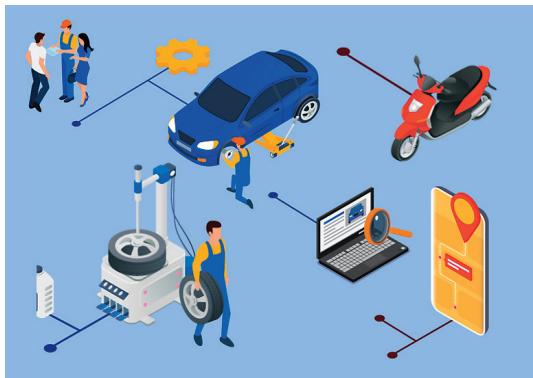
ファッションリセール事業は、バッグ、時計、貴金属、衣類等の主にブランド品のオークション及び消費者向けを含む流通に付随するサービスを展開しています。なお、第2四半期連結会計期間の期首より、株式会社デファクトスタンダード及びJOYLAB株式会社を連結対象としており、2社の業績を含めています。

BtoB事業では、平均成約単価は軟調に推移したものの、既存会員への利用促進施策を実行した影響により、出品点数、成約点数が共に増加した結果、取扱高が拡大しました。また、新規会員サポートの充実や海外拠点における営業施策など、新規会員獲得に注力した結果、国内外の会員数が堅調に推移しました。

C向け事業では、株式会社デファクトスタンダード及びJOYLAB株式会社を連結子会社化したことにより取扱高が拡大した一方、インバウンド需要の低下や一部高額商品の販売不振の影響により、軟調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は38,486,668千円（前年同期比42.0%増）、営業利益は5,362,723千円（前年同期比1.6%減）となりました。

モビリティ&エネルギー Mobility&Energy



(モビリティ&エネルギーセグメント)

当セグメントは、オートモビル事業及びモーターサイクル事業で構成されています。

オートモビル事業

オートモビル事業は、中古車オークション（※1）、共有在庫市場（※2）、ライブ中継オークション（※3）、落札代行サービス（※4）及び車両検査サービス（※5）等を展開しています。

当事業と関連の深い自動車業界では、当連結会計年度の新車登録台数（※6）は、前年同期比7.5%減の442万台、中古車の登録台数（※7）は、同1.0%増の649万台、中古車オークション市場の出品台数（※8）は、同5.7%減の751万台、成約台数（※8）は、同2.0%増の528万台となりました。

落札代行サービスが継続して好調であることに加え、輸出業者会員の利用促進や、共有在庫と落札代行サービスの連携強化により、自社オークション及び共有在庫の落札台数が増加しました。中古車需要が高く、平均成約単価が継続して上昇した影響も相まって、取扱高は増加し

ました。

また、年間を通して中古車情報誌認定検査の需要が高く検査台数が継続して増加したことにより、車両検査サービスは好調に推移しました。

モーターサイクル事業

モーターサイクル事業は、中古バイクオークション（※1）、共有在庫市場（※2）、落札代行サービス（※4）、車両検査サービス（※5）、レンタルサービス及び個人向けサブスクリプションサービスを展開しています。

大手国内販売店や輸出業者会員の落札台数が増加したほか、中古車同様、中古バイクの需要も継続して高く、平均成約単価が上昇したことにより、取扱高は好調に推移しました。

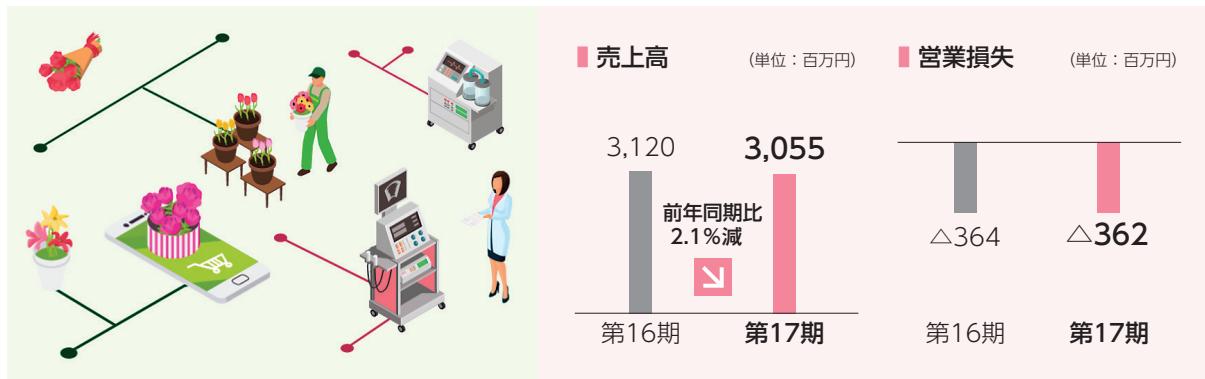
この結果、当連結会計年度の売上高は14,700,816千円（前年同期比9.8%増）、営業利益は3,682,944千円（前年同期比23.6%増）となりました。

- （※1）中古車・中古バイクオークションとは、当社が主催するオンラインで行う会員制のリアルタイムの中古車・中古バイクオークションのことです。
- （※2）共有在庫市場とは、当社の会員ネットワークを活用し、会員が所有する中古車・中古バイクの店頭在庫の情報を会員間で共有し取引する市場のことです。
- （※3）ライブ中継オークションとは、当社が業者間取引の市場である現車オークション会場と提携し、現車オークション会場が主催するオークションを中継するサービスのことです。
- （※4）落札代行サービスとは、株式会社アイオークが業者間取引の市場である現車オークション会場等に出品される中古車・中古バイクの落札・出品・決済・輸送の代行を行うサービスのことです。
- （※5）車両検査サービスとは、株式会社AISが中古車両の検査及び車両検査技能に関する研修を行うサービスのことです。
- （※6）一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計資料より
- （※7）一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計資料及び一般社団法人全国軽自動車協会連合会の統計資料より

(※ 8) 2024年ユーストカー総合版+輸出相場版より

(※ 9) 中古自動車及び中古バイク検査台数の合算値です。

その他 Other



当事業は、花きのオークション、サーキュラーコマース事業及び海外事業等で構成されています。

当連結会計年度の売上高（セグメント間の内部売上高を含む。）は3,055,863千円（前年同期比2.1%減）、営業損失は362,368千円（前年同期は営業損失364,251千円）となりました。

取扱状況

内 容		期 別	第 16 期	第 17 期	前年同期比
			2023年1月1日から 2023年12月31日まで	2024年1月1日から 2024年12月31日まで	
ライフスタイルプロダクツセグメント					
デジタルプロダクツ 事業	取 扱 高		42,394百万円	49,003百万円	15.6%
	流 通 台 数		1,578,371台	1,658,721台	5.1%
	会 員 数		1,779会員	2,037会員	14.5%
ファッションリセール 事業	B to B 事業	取 扱 高	44,063百万円	52,017百万円	18.1%
		出 品 点 数	1,066,733点	1,274,771点	19.5%
		成約点数(※1)	715,832点	848,756点	18.6%
		会 員 数	4,862会員	5,871会員	20.8%
	C 向 け 事 業	取 扱 高	11,692百万円	17,848百万円	52.6%
モビリティ&エネルギーセグメント					
オートモビル事業	オークション関連	取 扱 高	442,137百万円	499,499百万円	13.0%
		総成約・落札台数	502,616台	524,057台	4.3%
	会 費	会 員 数	15,142会員	15,501会員	2.4%
	検 査 料	検査台数(※2)	1,262,908台	1,396,305台	10.6%
モーターサイクル 事業	オークション関連	取 扱 高	8,077百万円	10,872百万円	34.6%
		総成約・落札台数	26,384台	29,679台	12.5%
	会 費	会 員 数	2,624会員	2,622会員	△0.1%
その他					
その他	取 扱 高		12,620百万円	12,228百万円	△3.1%

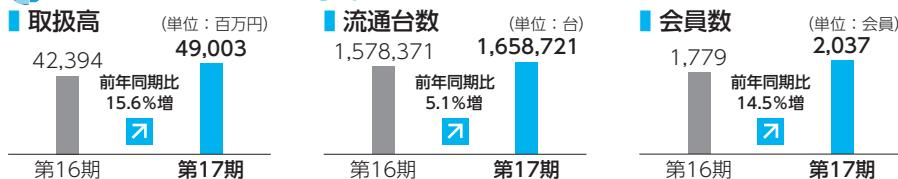
(※1) 2024年第1四半期より、AUC BRAND MALLの成約点数を含めて開示しております。

(※2) 中古自動車及び中古バイク検査台数の合算値です。

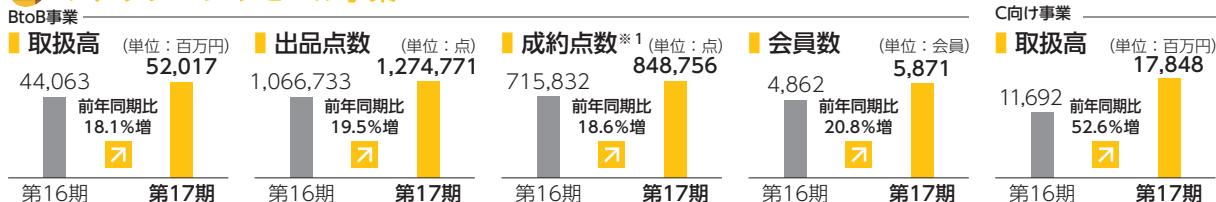
取扱状況

ライフスタイルプロダクツ Lifestyle Products

デジタルプロダクツ事業

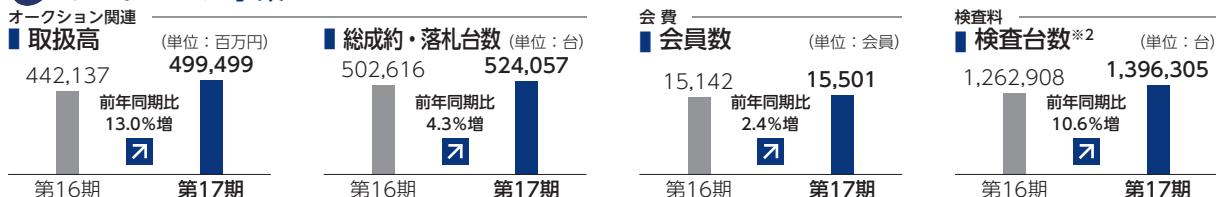


ファッションリセラー事業

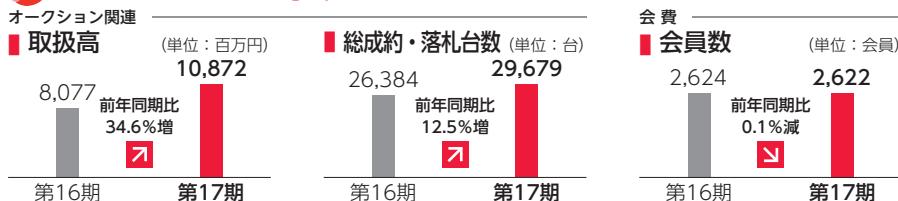


モビリティ&エネルギー Mobility & Energy

オートモビル事業



モーターサイクル事業



※1 2024年第1四半期より、AUC BRAND MALLの成約点数を含めて開示しております。
※2 中古自動車及び中古バイク検査台数の合算値です。